

関西広域連合協議会若者世代による意見交換会について（案）

平成 28 年 4 月 28 日

本 部 事 務 局

1. 設置の趣旨

次期広域計画、関西創生戦略に若者の意見を反映することを目的とする。

広域連合施策への若者の参画を促すことにより、関西広域連合を身近に感じてもらい、若者世代への広域連合施策の見える化、広聴機能の充実を図る。

2. 概要（案）

（1）開催時期

- ・平成 28 年 8 月頃に実施

（若者世代の意見を平成 28 年 9 月連合協議会での報告を予定）

（2）参加者

- ・概ね 18 歳から 40 歳の者

○構成府縣市域内の大学

（大学単位でのグループ【1 グループ当日発表者 5 名程度】）

◆各グループによる提案を行う役割を担う。

○府縣市併任職員等合同研修受講者 各府縣市ごとに 1～2 名

◆グループ提案に対する質問役を担う。

（3）実施形式

- ・グループ提案方式

各大学単位でのグループ内で、テーマにかかる提案を事前に協議し、取りまとめられた提案を、意見交換会にて発表する。

府縣市併任職員等は発表された提案に対し、質問等を行い、意見を交換する。

（4）テーマ

- ・人が巡る、人が集う、人が育つ関西の創造について

「循環と持続」をキーワードに、「自立した地域が多様性の中で共生し、内外と交流する関西」の理念のもと、人が巡る、人が集う、人が育つ関西を実現するにはどうすべきか、若者に意見を聞く。

（5）会場

関西広域連合構成府縣市内にて調整